



〈学校教育目標〉 ○かながえる子 ○おもいやる子 ○やいぬく子 ○たくまい子
 ～栃木市内どこからでも通える“ひまわりの咲く”小規模特認校～ 2020.1.10

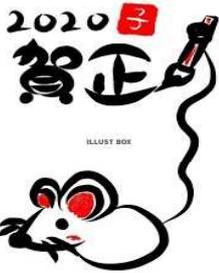
大南小だより 1月号 ~Third Stage~

栃木市立大宮南小学校 Tel:22-1483

文責：校長 倉井 誠

<http://tm2.tcn.ed.jp/tochigi-ominami/> ←日頃の様子をご覧ください

○新年明けましておめでとうございます。いよいよ第3学期がスタートしました。



穏やかに2020年の新年をお迎えのことと存じます。子どもたちとともに職員一同、また新たな気持ちでがんばって参りたいと思いますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、始業式の児童代表の発表では、以下のようなしっかりとした抱負を発表し、その達成に向けての意気込みが感じられました。



【1/8：第3学期始業式】

また、校長講話では「寒稽古」、「寒仕込み」の言葉のとおり、寒いこの時期の頑張りが大切であること、そして、今学期はまとめの学期であると同時に、進級・進学に向けた0学期としてのスタートであること等の話しをしました。自己のめあてを自覚し、その達成に努めている子はよく成長します。日々努力し、さらに大きく成長してほしいと願っています。引き続き、3学期も大宮南小学校の教育へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

引き続き、3学期も大宮南小学校の教育へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

＜3学期の抱負＞～始業式に堂々と立派に発表～

2年：飯塚麻奈加さん

「…一つ目は、かん字です…。二つ目は、かけ算九九です…。三つ目は、行どうを早くすることです…。三学期がおわったら、わたしは、三年生になります。りっぱな三年生になるために、この三つのことをがんばりたいと思います。」

5年：松本 凜さん

「…三学期になってがんばりたいことは、六年生のような立派な最上級生になることです…。自分から進んで行動できるようにしたいです。六年生のように、すてきなお兄さん、お姉さんを目指してがんばりたいです。」

○「小規模特認校」(Third-Stage)の本校ならではの特色ある取組！

※表現力(書くこと)育成のために～下野新聞「読者登壇・10代の声」(5.6年生対象)掲載者！～

- ・5年生：昆あか李(4回) 佐藤廉真 田邊城 氏田知彰 根本留衣 出井里奈 梶田悠斗 高貴子斗温 塚本歌乃
- ・6年生：荒川優月(3回) 穴田大夢 大嶋絢斗 大橋希海 須田耀太(昨年度)

「たばことお酒」
 授業で怖さ学ぶ
 栃木市 塚本 歌乃
 小学5年 10歳
 ◇学校の授業で「たばことお酒」について学習しました。教えてくれたのは栃木市のアシストネットボランティアで薬剤師の方です。
 ◇たばこをたくさん吸うと体力が落ちてしまい、走れる距離が短くなったり、肺が黒くなったりするそうです。また吸っている人の近くにいる人にも害があるそうです。病気になるったり、体力が落ちたり、怖いと思いました。
 ◇お酒の話ではアルコール反応検査をしました。アルコールの付いたはかきょうろを自分の腕に貼ると、私の腕は赤い反応が出ました。お酒があまり飲めない体質をうづです。「たばことお酒」についてよく分かりました。

(2/24)下野新聞

修学旅行の体験
 最高の思い出に
 栃木市 荒川 優月
 小学6年 11歳
 ◇私は今月初旬、1泊2日で修学旅行に行きました。たばこは神奈川県の鎌倉、横浜です。歴史を調べたり、いろいろな所を見学したりしました。鎌倉と横浜で楽しかったことが一つずつありました。
 ◇鎌倉では見学するために、班行動するのが思いついて、長時間、先生がいなくて心細かったけれど、みんなで力を合わせて鎌倉大仏や有名な高徳院や長善寺、鶴岡八幡宮(か)に行くことができました。
 ◇横浜では「ユースパーク(日本新聞博物館)で自分だけのオリジナル新聞を作りました。「最初は難しいんだらう」と思ったけれど、予想以上に簡単に楽しかったです。また行きたいと思いました。小学校の最高の思い出ができた2日間でした。

(2/24)下野新聞

※表彰の記録！(1/9現在)

- 【明るい選挙啓発ポスターコンクール】 ・県入選 3年 齊田明美
- 【第22回路傍の石作品コンクール】(感想画の部) ・優秀賞 5年 出井里奈
- ・優良賞 3年 横島 怜、5年 高貴子斗温

※子どもたち一人ひとりが図工の時間などに描いた作品が教室や廊下に貼られます。学校にお越しの際は是非ご覧ください。

＜裏面もあります＞

○フランコ(6人乗り)を設置しました。～「田村大作」基金、ありがとうございます。～



【12月初旬：順番を待つ児童たち】

2年生の菊池小晴さんの祖母、田村俊江さんの祖父の叔父さんが、以前、本校に100万円を寄付して下さいました。教育委員会総務課が所有していましたが、有効に活用し、この度、「6人乗りフランコ」を設置いたしました。(左写真)

休み時間や昼休みには連日、特に低学年の児童は、順番待ちをしながら、楽しく乗っています。これまでも、図書室の「田村大作文庫」にも、本が寄贈されています。本当にありがとうございます。大切に使用させていただきます。

○第2回学校運営委員会～「放課後教室」に地域ボランティアが来て下さいます！

第2回学校運営協議会が、12月12日(木)11:30～本校図書室にて開催されました。内容は、学校評価や学校運営についての報告、委員と児童との給食、午後は、「放課後教室」のあり方について協議しました。

現在、渡邊通級教室指導員、飯野図書事務員、セーラ先生(ALT)の3人で、指導をしているところですが、時間が長かったり、指導員が少なく、十分な指導ができない等との課題が出てきています。栃木市で進める理想的な「放課後教室」は、地域や学生ボランティア等で実施することとしています。

3学期は、学校運営協議会柏崎会長のお骨折りにより、地域の方が2名来て下さることになりました。本当にありがとうございます。お世話になります。

○「栃木市ハンドボール大会」や「なわとび大会」に向けて特訓中！



【1/6：ハンドボール練習の様子】

寒中ですが、2月に行われる栃木市ハンドボール大会やなわとび大会に向けて、休日や冬休み、毎週木曜日の朝に行っている「パワーアップタイム」や休み時間、体育の時間に一生懸命にそして意欲的に練習に取り組んでいます。

ハンドボールは部活動に所属する4年生以上が、またなわとびは全児童が、一人ひとりめあてのカードを持ち、上の級を目指し、また持久とびをさらに跳べるように練習しています。1階西廊下には、子どもたちの達成度がわかるようにランキングが貼られ励ましくなっています。大会当日は、子どもたちのがんばる姿を是非ご覧下さい。

○かぶらぎみき 榎木未来養護教諭が着任しました。岸和子先生、大変お世話になりました。



岸和子先生には、石川美幸養護教諭の産前・産後、育休に伴い、昨年の2月から約1年間お世話になりましたが、体調等の都合により、昨年末に退職となりました。保健室や給食指導等で、児童たちにいつも熱心に温かく対応して下さいました。

3学期から、榎木未来先生が、本校に来て下さいました。日光市の小学校、中学校で勤務され、この度の結婚により栃木市に転居して参りました。どうぞよろしく願いいたします。

【まことク】 その8 ～初詣の「祈り」～

ある小冊子を読んでいると、とても印象に残る文章がありました。要約して紹介します。
 「お正月には、たくさんの人たちが初詣に出かけますね。もし、自分がその神社の神様だったら、どう思うかな？」
 「そんなにたくさんの人からお願いされても、応えきれないよ…。」
 「神社やお寺では、自分のことを“お願い”するのではなくて、“感謝と誓い”をするものではないだろうか。」
 うーん、考えさせられますね。今年も明るい年になるよう、お互い頑張っていきましょう！

とりとめのない話ですが、今年もお付き合いをよろしく願いいたします。

東陽中学校区の小中学校では毎月14日に、『ノーテレビデー・ノーゲームデー』を推進しています。
 ◎家庭学習時間の確保 ◎家族とのコミュニケーション(会話・料理・スポーツなど)の確保
 ◎生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん)の確保